

入院診療計画書

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる ()様へ

2 部 印刷
1 部：患者ファイル
1 部：患者様用

病名 年齢 生年月日: 薬剤師
 症状 受持看護師 病棟 管理栄養士

	手術前日	手術当日	1日目	2~3日目	4日目	5日目
目標	安心して手術をうけることができる	不快なく過ごすことができる 睡眠が十分とれる	不快なく過ごすことができる 自由にならだを動かしたり、歩行できる 睡眠が十分とれる		尿道の管を抜いたあと、排尿に大きな問題がない 退院後の生活に不安がない	
食事	入院時から病院食がです 	() 時から食べるできません () 時から水分もとることができません 手術後は翌朝から水分が自由に、食事は翌日から の予定です	朝から水分をとってもかまいません 昼から普通食の予定です (状態に応じて治療食が です。) 	普通食がです(状態に応じて治療食が 出ます) 		
安静	自由です	術後、翌朝までベッド上で安静にいただきます	朝、洗浄が中止になり徐々に歩行することが できます	自由です		
清潔	入浴・シャワー浴が できます 		看護師が体を拭きにまいります		尿道の管を抜いたあと、入浴・シャ ワー浴することができます 	入浴・シャワー浴が できます 
排泄		手術後、尿道に管が入ったまま病室へ帰って きます。再発予防と管がつかまらないために膀胱内 を点滴のように洗います。このため、多少の尿 意がありますが、心配ありません。非常に強く 感じるときにはご相談ください。	尿道に管が入っています 		尿道の管を抜く予定です。 排尿時に多少の血尿、痛み、頻 尿、出にくい感じはありますが、心 配ありません。ひどいときはご相 談ください。	
薬	現在飲んでいる薬は場合により、中止 になることがあります 寝る前に下剤を飲みます 薬剤師より薬に関する説明があります お薬などのアレルギー歴がある場合 は医師または看護師にお知らせくだ さい	現在飲んでいる薬は場合により、中止になる ことがあります (薬剤師より薬に関する説明があります)				
血液検査		術後、血液検査をすることがあります	血液検査をすることがあります			
治療・処置	リストバンドを装着させていただきます	手術は <input type="text"/> : <input type="text"/> からの予定です 朝、浣腸をします 手術着に着替え、点滴をします 手術室入室30分前に準備の筋肉注射をします 車イスで手術室にいきます 点滴は翌朝まで持続します 尿道に入った管より腫瘍の再発予防の薬を入 れることができます	点滴を行ないます 			
必要物品	T字帯2~3枚 バスタオル3~4枚 長方形紙オムツ4~5枚					
教育指導	医師により手術について説明があります 手術・検査同意書に署名し、看護師に 渡してください 		水分を十分にとってください 		退院可能、退院指導 排尿時に多少の血尿、痛み、出にくい感じ、頻尿、微熱がありますが、心配あ りません。ひどいときは電話や外来受診にてご相談ください。出血のあるとき はアルコールはさけてください。 水分を十分にとって、排尿をがまんしないようにこころがけてください。 (/) に泌尿器科外来にきてください	

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください
 ※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇ 評価対象外

・日常生活動作 問題なし 要経過観察
 ・認知機能 問題なし 要経過観察
 ・意欲 問題なし 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性 有 無

主治医 印
又は署名
私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年 月 日 患者 又は 親権者・親族等サイン (続柄)